

医療機関の文書総合管理コミュニケーションツール「VIPSS ZERO」において 2つの特許を取得

株式会社エム・アール・ピー(本社：広島県広島市 代表取締役：山中 榮二)は、医療機関の文書総合管理コミュニケーションツール –VIPSS ZERO において、2つのビジネスモデル特許を取得いたしました。

- ・現在のステータスが一目で分かる、サプライヤー依頼機能 (2020年9月29日登録)
- ・今日、何をすべきかがひと目でわかる、ダッシュボード機能 (2020年10月12日登録)

VIPSS ZERO は、医療機関様の日常の契約関連業務を効率化するためのツールとして、全国約200施設の医療機関様にご利用をいただいております。

今後もエム・アール・ピーは、業務効率化による医療機関様の働き方改革を実現する、安心・信頼いただけるサービスの開発・提供をまいります。

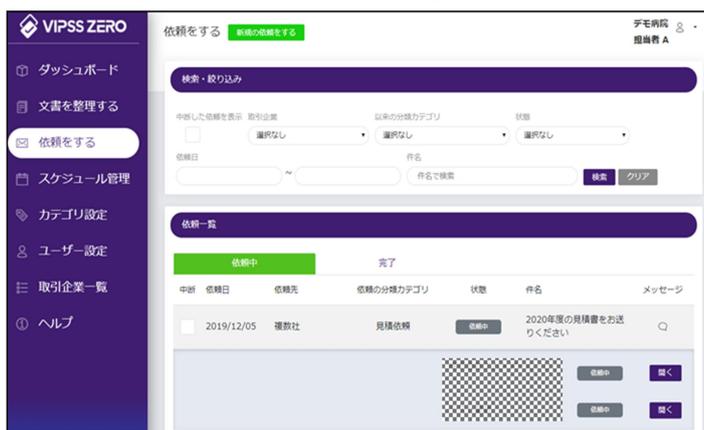
【VIPSS ZERO の概要】

<https://vipss.org/>

【特許の概要】

- ・サプライヤー依頼機能 特許証：特許第6770630号
 - ・ダッシュボード機能 特許証：特許第6777806号
- 名称：医療用取引管理システム、医療用取引管理方法、および医療用取引管理プログラム

【サプライヤー依頼機能】



【特許証】(複写)



【ダッシュボード機能】

【特許証】（複写）



以上

【本件（ニュースリリース）に関するお問い合わせ先】
 株式会社エム・アール・ピー 戦略事業グループ
 TEL : 06-6398-0561 e-mail : info@mrp-spd.co.jp